

公表 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス事業所 ケアステーションかんざき			
○保護者評価実施期間	2024年1月20日～2025年3月31日			
○保護者評価有効回答数	対象者	66人	回答者	50人
○従業者評価実施期間	2025年6月1日～2025年8月15日			
○従業者評価有効回答数	対象者	7人	回答者	7人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 9月1日			

○分析結果

	事業所の強み(*)と思われること (*)より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや 意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取り組み等
1	・学期ごとに3者懇談会を行い、学校、家庭での様子お聞きし、子どもの状況を総合的に把握した上で、支援を行っています。	・利用児について、顔が見える環境で話し合うことにより、共通理解が進み、統一した支援を目指しています。	・活発な会となるように、参加者が話しやすい環境を作り、より多くの方から意見を聞ける雰囲気を作っていきます。
2	・児童発達支援事業所を併設しているので、乳幼児期から長期にわたって、子どものサポートを行っています。	・就学前から来ていただいている方が多く、保護者も利用児も慣れた場所、慣れたスタッフの元で安心して過ごしてもらうことが出来ます。	・安心してすき間の無い支援を受けていただけるように、事前に放デイの情報などをお伝えしていきます。
3	・ケアステ卒業後の成人期も、必要に応じて相談対応を行っています。	・卒業生が遊びに来てくれた様子や保護者会への参加等の様子を広報などで発信し、皆さんが気軽に来やすい雰囲気づくりを行っています。	・定期的に卒業生が集まれる場を作りたいと思っています。

	事業所の弱み(*)と思われること (*)事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や 工夫が必要な点等
1	・利用曜日、利用頻度を保護者が選ぶことが出来ない現状があります。	・フルタイムで働いている保護者も多く、放課後の過ごし場所を探しておられる方が増えています。 ・送迎ルートや学校の時間割の調整で指定曜日の利用にせざる負えない現状があります。	・他事業所との連携や学童を安心して使ってもらえるように、事前の情報提供や定期的な懇談会の実施などを検討していきます。 ・出来るだけ、早めに次年度の予定を提案し、他事業所と併用した利用が出来るように工夫をしていきます。
2	・事故対応、災害対応などの緊急時の対応マニュアルは整っているが、保護者の方により安心して利用いただくために、定期的な訓練の様子やマニュアルの情報発信がしっかり出来ていない現状があります。	・連絡帳やお便りで情報発信をしているが、周知されていない。 ・保護者に療育の場面を見ていただく機会がなく、どのようなことをしてるか、どのような環境で過ごしているかなどのイメージがしにくい状況があります。	・各マニュアルをフローチャート化し、ホームページでの情報発信などを検討していきます。 ・情報発信の方法を、お便りや連絡帳だけでなく、SNSを使った方法も検討していきます。